

第3回倉吉市男女共同参画推進市民会議 意見内容

赤字はパブリックコメント後に記入↓

No	ページ	該当項目	意見内容	対応状況	パブコメ 時点
1	1	19行	<p>「すべての女性と女兒に対する差別や暴力をなくすこと、…」とあるが男性はどうか、男女共同参画プランであるのに違和感を感じる。（福井委員）</p> <p>・急に「女性・女兒」と出てきて衝撃的な感じがする。世界的にみれば女性・女兒に対する人権侵害があるのはわかっていることだが、くらのよしの男女共同参画プランにここまで出すのはどうかと思う。</p>	<p>18行から国際社会における動きを記述しており、SDGsのゴール5「ジェンダー平等」の具体目標のうちの一つ。「介護や家事等の無償労働…」 「意思決定における女性の参画とリーダーシップ…」も具体目標でありカギ括弧でくくることとします。表現の仕方を検討します。</p>	修正済
2	1	最終行	<p>「感染症」とあるが「感染症等」と修正すべき。</p>	修正します。	修正済

3	7	3～7行 男女共同参画に関する市民意識調査の結果の記載についての記述	「職場について、『男性が優遇されている』と回答した人が55.6%あり、『管理職に男性が多い』と回答した人は55.0%、『賃金・昇給・定年制など待遇に格差がある』と回答した人は19.8%で、…」とあるが、優遇されている判断基準は賃金や昇級、定年制などで見ると思うが、それが19.8%がかなり低いのが違和感がある。	「職場について、『男性が優遇されている』と回答した人は55.6%」は、男女の平等感についての設問への回答であり、『管理職に男性が多い』『賃金・昇給・定年制など待遇に格差がある』との回答は、職場の現状について問う設問への回答です。整理して修正します。	
4	11		施策の方向①の枠内「地域における男女共同参画に関する学習の推進」と「自治公民館活動などの地域活動への参画を促すための啓発及び促進」の内容が違いがないように思う。	一つの項目として修正します。	
5	11	施策「地域における男女共同参画に関する学習の推進」	所管に地域に関係する課が必要。その下の「みんなで支え合う地域づくりの推進」の所管も「関係課」との表記があるが関係する課の自覚がないので調整しながら明確にした方がよい。	生涯学習課として、各地区コミュニティセンター等と連携し、地域における様々な分野で女性の参画拡大につながる学習機会の提供に努めます。	

6	12	22行目	「DVが『解決していない』と回答した人は、26.7%と前回調査が0%であったのに対し大きく増加しています」は、件数的には少なく、一人違うだけで大きくパーセンテージが変わってくるのではないかと。0から26.7に増えたとなるとすごく増えたように見えるが実は件数としては一人か二人の場合もある。母数が少ないものは表現を変えないと誤解を招く。	<p>前回調査は平成27年度調査で1000人対象、今回令和2年度調査は2000人対象とした。26.7%は86人中の23人であり、前回調査は総数が7人で全員解決しているという結果。あえて前回調査を出す必要があるかも検討して修正する。</p> <p>⇒前回調査との比較部分を削除する。</p>
7	12	〃 〃	この0から26.7に増えたことは、これまでDVをされていると気づいていなかった人が男女共同参画の学習をすることによってDV被害に気づく場合もある。マイナスなことばかりでなく、その学習の成果として現れている可能性もあるのでそのあたりも工夫して表記してはどうか。	<p>学習の成果の現れの可能性もあるかもしれませんが、根拠となるデータが示しできないため記載しません。</p> <p>今後学習の成果としての根拠となる意識調査等について検討を図ります。</p>
8	16		「施策の方向②多様な性を認める地域づくり」において、学校教育の場での教職員の理解が不可欠だと思う。	教職員研修の機会の確保や情報提供、及び児童生徒への学習を推進しています。
9	16	「多様な性を認める地域づくり」	「多様な性を認める地域づくり」も人権政策課と「関係課」ではなく具体的な課名を記載して自覚をもって施策を推進してほしい。	行政全般に渡る内容のため関係課とさせていただきます。

10	17		「施策の方向④男女共同参画の視点に立った防災活動の推進」の枠内の「避難所資機材の整備」がわかりづらい。	「避難所資材及び機材の整備」と修正します。	
11	17	メディアリテラシーの向上	メディアリテラシーの向上の所管に学校教育課があるが、幼児もSNSに触れる機会があるので子ども家庭課も関係していると思う。	この施策の方向でのメディアリテラシーの向上は犯罪にまきこまれないための情報の選別をする能力の向上としてあげているので該当しないと考えます。 子どもに悪影響を与えるメディアに長時間触れることでの健康上の問題については個別計画で対応します。	
12	21	施策「子どもの頃から家事の分担や手伝いを習慣づけていくための啓発」	施策の内容に「学校における家庭科での家族における役割の学習の実施」とあるが、家族の役割については社会科でも出てくるので追加したほうがよい。	社会科を追加します。	

13	8, 9	<p>施策の方向①性別に関係なく能力が発揮できる職場環境の整備の推進</p> <p>施策の方向②ワークライフバランスの推進</p>	<p>所管が人権政策課だけになっているが、他の課と連携しながら進められていくのか。男性の働き方を見直すこともある。雇用関係に携わる課とどのように連携していくのか。</p> <p>全庁あげて連携して進めていかないといけな い。商工観光課や地域づくり支援課など。</p>	<p>・施策の方向①及び②の所管に「商工観光課」を加えます。</p> <p>・ワーク・ライフ・バランスの推進にはライフスタイルに応じた仕事、家庭生活、地域活動への参画への意識啓発を推進することから地域づくり支援課も所管に加えた方がよいのではとのご意見ですが、ここでは「働く場における男女共同参画」という重点目標に向けた働き方に関する施策として商工労働部門の課との連携を図り進めて参ります。ご指摘の地域づくり支援課との連携は「重点目標3地域における男女共同参画の実現」の施策において連携を図りま す。</p>	<p>修正済 (学校教育課確認済)</p>
14	全体	<p>市民意識調査について</p>	<p>アンケートの母数の話が出たが、全体を通してどれくらいの数字なのかが読んでいて理解できなかったのが最初の部分で記載があったほうがよい。</p>	<p>3～4ページの「市民の意見を取り入れたプランづくり」の項目で男女共同参画に関する市民意識調査の項目に調査に関する母数等の情報を記載します。</p>	